

※WA7シリーズの詳しい操作方法については「WA7シリーズ スタートアップガイド または 取扱説明書」をご覧ください。



電波が途切れたりノイズが発生することがあります

- 電子レンジや、無線LANなどが同じ周波数帯を使用している為、混信等が発生し、電波が途切れたり、ノイズが発生したりすることがあります。
- 電子レンジや、無線LANなどの機器から10m以上離してお使いください。



電源を切るとペアリング(機器接続)が解除されます

- 電源を入れたときに、突然音楽が再生され大きな音が出てしまうことがないよう、電源を切るとペアリングが解除されるようになっています。

●再度Bluetooth®接続するときは手順1から行ってください。

## 1

### Bluetooth®ユニットBTU-100を確認する



Bluetooth®ユニットBTU-100がワイヤレスチューナー部最下段に挿入されていることを確認してください。



※BTU-100を最下段以外に挿入されるとエコー機能の影響を受けてしまいます。

背面

## 2

### Bluetooth®接続する機器を用意する

接続できる機器には、Bluetooth®機能搭載のスマートフォン、音楽再生プレーヤー等の携帯機器、タブレットを含めたPCがあります。



※BTU-100は、HSP(ヘッドセットプロファイル)、HFP(ハンズフリープロファイル)に対応していない為、ヘッドセットマイクや、ハンズフリーマイクとの接続ができません。

※通信方式はBluetooth®標準規格ver.4.1です。詳しい仕様についてはBTU-100の取扱説明書をご覧ください。

## 3

### すべての音量を0にする

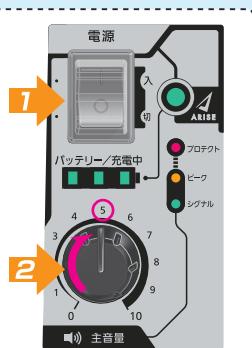
ワイヤレスアンプ本体のすべての音量を0にしてください。



音量を0にせずに電源を入れると突然大きな音ができる場合があり危険です。

## 5

### 電源スイッチを入れ、主音量を5の位置にする



上面

#### Step 1

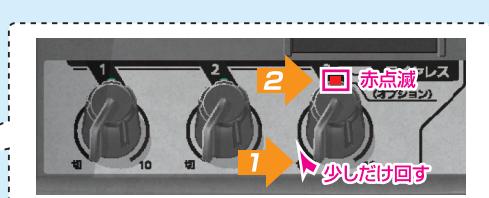
すべての音量が0になっていることを確認してから、電源スイッチを押して、電源を入れてください。

#### Step 2

主音量調節つまみを一旦5の位置まで回してください。

## 6

### Bluetooth®ユニットBTU-100の電源を入れ、ランプの赤点滅を確認する



後面

#### Step 1

BTU-100が挿入されているワイヤレス3の音量調節つまみを電源表示灯が光るまで右へ少しだけ回し、BTU-100の電源を入れてください。



まだペアリング(機器接続)していませんので、スマートフォン等で音楽を再生しても音がでません。

#### Step 2

ワイヤレス3の電源表示灯が赤点滅していることを確認してください。

※BTU-100の詳しい操作方法については「BTU-100の取扱説明書」をご覧ください。

## 7

## スマートフォン等の携帯電話を接続する場合は通話機能をOFFにして着信しないように設定する

※マナーモード不可



音楽再生中に電話が着信してしまいますと、音楽再生がストップし、無音状態になったり、着信音がワイヤレスアンプから出力されたりしてしまいます。

通話機能OFF

通話機能をOFFにする方法につきましては、お使いのBluetooth®機器の取扱説明書をご覧いただけ、機器のメーカーサポートにお問い合わせください。また、ペアリング後に着信しないかテストを行ってからご使用ください。

## 8

## ペアリング(機器接続)をする

## Step 1

お使いのBluetooth®機器のBluetooth®機能をONにしてください。



## Step 2

お使いのBluetooth®機器でBTU-100を検索・選択してください。



## Step 3

パスコード0000(ゼロ4つ)を入力し、決定してください。



## Step 4

手順6にあるWA本体のワイヤレス3の電源表示灯でペアリング完了(緑点灯)を確認してください。



## 9

## 音量を調整する

お使いのBluetooth®機器の音楽を再生させてからワイヤレスアンプの音量を調節してください。

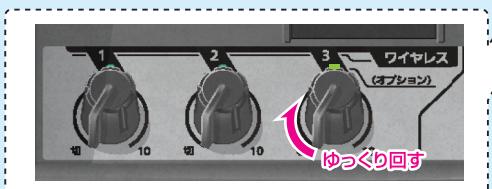
## Step 1



お使いのBluetooth®機器の音量を中間位置に設定してから音楽等を再生してください。

※再生ソフトによっては再生できないものもあります。再生できない場合は他の再生ソフトでお試しください。

## Step 2



BTU-100が挿入されているワイヤレス3の音量調節つまみをゆっくりと回し、音量を調節してください。

## 10

## トーンを調整する

使用する目的や音楽に合わせてトーンを切り換えてください。

設定トーン	設定内容
ダンス	高音と低音が強調され、ダンスに最適な再生音になります。
ミュージック	高音が強調され、明瞭で聞き取りやすい再生音になります。
スピーチ	声が強調され、屋外などでも遠くまで音声が届きます。
ノーマル	音質の調整をしません。通常はこの位置でご使用ください。



後面



## 11

## 着信テストを行う → 準備完了

スマートフォン等の携帯電話を接続する場合は、そのスマートフォン等に実際に電話をかけてみて、着信しないかどうか、音楽再生がストップしないかどうか、事前にテストを行ってください。